



## FUKUSHIMAものづくり 企業ファイル(No.3)

このコーナーでは、福島市に立地しているものづくり企業の知られざる魅力にスポットをあて、紹介します。

今回は「王子ネピア(株)」さんです。

平成25年1月から稼働を開始した王子ネピア(株)福島工場では「ネピアテnder」ブランドの大人用紙おむつを生産しています。

徹底した品質管理と厳格な検査を実施し、全国の医療・福祉施設から、高い評価を得ています。

工場長の品川研也しながわけんやさんは「6月から生産を開始した新製品の評判も良好です。品質には絶対の自信を持っていますので、ぜひ一度工場見学にお越し下さい」と話します。



### クローズアップ

### 新製品を紹介します！



ネピアテnderパッド  
大判おまかせ1200 水様便にも



▲福島工場の社員のみなさん



#### 特徴

尿量の多い方や水様便のある方向けの高吸収量パッド



#### メッセージ

特に多量の尿や、排泄タイミングが予測しにくい水様便への対策、それぞれの悩みに、“これ1枚におまかせ”ください。

#### 【会社概要】

所在地：福島市庄野(福島工場)  
東京都中央区(本社)

代表者：用名 浩之

創業：1971年3月

資本金：3億5千万円

社員数：780人(全社)

主要製品：パルプ、紙、紙加工品

連絡先：573-2431

■問／企業立地課 ☎525-3723

王子ネピア株式会社福島工場  
介護現場で愛される商品を福島から



## We Love♥ふくしま！

### 第20回『健康をレガシー(遺産)に』

自称健康オタクの私。朝は、うがいから始まります。血圧を測りスマホアプリに記録。軽いストレッチの後は朝食を和食でしっかり。食事は総じて野菜・魚を多くし、塩分・カロリーは控え目。朝食の最後は福島の果物に自家製ヨーグルトのデザート。

市役所内は原則階段。市長室の4階まで90段、エレベーターは使いません。街なかはよく歩きます。時間に余裕があるときは、信夫山にジョギングかジムで汗を流す。夜はおいしい福島のお酒でストレスをためない。

8月には「健都ふくしま創造市民会議」を設立。「健都ふくしま創造宣言」を採択して、市民総ぐるみの健康づくりを推進することにしました。市民の皆さんには、健康で長寿を楽しんでほしいと思います。

市では心筋梗塞と脳卒中の予防が重点課題。そのために受動喫煙防止、フレイル予防、生活習慣病の重症化予防、歯と

● 口腔の健康づくりなど幅広い取り組みを、家庭や地域、職場で進めていきます。

● その際、オリンピック競技開催のまににふさわしい要素を取り入れたいと思います。一つは、誰でも手軽にできる生涯スポーツの導入。パラリンピック種目のポッチャ用具を全学習センターに配置しました。11月9日には子どもからお年寄りまで、障がいのある人もない人も一緒になって地区別対抗戦を楽しみましょう。

● もう一つは「beyond2020マイベストプログラム(※)」という自己ベストを目指す仕組みを活用。各々に応じた健康づくりの目標をたて、家庭や職場、地域ぐるみで応援合って、目標達成に向け取り組んでいただきたいと思います。

● 東京2020大会を契機に、さまざまなレガシー(遺産)をつくりたいと考えていますが、健康こそ最大のレガシーです。東京2020大会への参加気分を味わいながら、健康を目指しましょう。



▲7月24日に開催した「ポッチャ講習会」

福島市長 木幡 浩

※内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局が認証する事業です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

